

読賣新聞

2002年(平成14年)11月18日 月曜日

発行所
読売新聞東京本社
第45488号

〒100-8055
東京都千代田区大手町1-7-1
電話 (03)3242-1111 (代)
<http://www.yomiuri.co.jp/>

編集手帳

「夢」の定義はいろいろある。辞書を引けば、「空想的な願望」とか「将来実現したい願い」などさまざま(『広辞苑』) ◆漂流する今の政治に夢を期待する人は一体、どのくらい、いるのだろうか。自民党が「みんなの夢」をテーマに作品を募集したところ、二千二百三十三点もの応募があったという ◆小泉首相が唱えた「解党的出直し」をもじって選挙向けの標語として、「改党」「開党」「皆党」などの意味を込めた「カイ党宣言」の行事の一環だ。応募数からみると、小泉自民党に寄せる夢もまだ少なからず、あつらしい ◆小泉総裁賞に選ばれたのが、千葉県男性の「風景と景観の再検討」だ。都市には自動車を降りて散歩したくなる道がある。農村には包み込まれるような風景がいつばいある。そんな国づくりを進めるため、「日本的、伝統的な街並みや心が休まる色彩・デザインの研究に力を注ぐべし」と訴える ◆応募作品には高齢者対策として、小学校の調理室を給食センターに活用する、という身近な夢もあれば、経済再生や安全保障の面から「日韓海底トンネル」建設を、という超壮大な夢もある ◆自民党は実行可能な案を選んで夢を実現させる方針だ。公約した以上、夢を実現させる責任がある。そうでなければ、自民党への期待もつたかたの夢となりかねない。